

第 15 回運営推進会議 議事録

令和5年3月31日 No.1

事業所名	デイサービスセンター「すみよし」		
開催日時	令和6年3月22日 14:00~15:15		
開催場所	デイサービスセンター「すみよし」併設施設サービス付高齢者向け住宅「グットハウスすみよし」食堂		
参加者	利用者 1名	知見を有する者 1名	
	利用者家族 1名	地域包括支援センター 1名	
	地域住民の代表 1名		
議題	1 運営推進会議の目的 2 運営状況 3 主な活動 4 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み 5 事故報告 6 BCP(事業継続計画)策定への準備の実施について 7 運営委員からの評価		

会 議 録

1. 運営推進会議の目的

地域に開かれたサービスや、介護保険サービスの質の確保を図ることを目的とし、半年に一度利用者様やその家族、地域住民の代表などに、提供している介護サービスの内容をご説明いたします。出席者の皆様にはサービスの内容に対して意見を頂いたり、事業所に対する要望や 助言等忌憚のないご意見を頂戴したりしたいと存じます。

2. 運営状況

(1) 利用定員 午前・午後各 13 名

1 日平均利用者人数 午前 8 名、午後 7 名 (2 月 29 日現在)

(2) 提供時間 3 時間 5 分 (午前 9 : 10~12 : 15 午後 13 : 10~16 : 15)

(半日型・機能訓練特化型・入浴、昼食対応可能)

(3) 利用者の状況(令和6年2月29日現在) 利用者登録人数: 49 名 (男性 19 名・女性 30 名)

利用休み中 4 名

対象者 事業対象者 0 名 要支援 1: 1 名 要支援 2: 0 名

要介護 1: 11 名 要介護 2: 21 名 要介護 3: 12 名 要介護 4: 3 名 要介護 5: 1 名

※今期はコロナ感染のための長期休みは 1 件のみ、その他の体調不良によるお休み、骨折、入院、受診、入所によるお休みやご都合による利用中止も見られました。また、冬の寒さから外出を控えたいとの理由でお休みされるご利用者様もいらっしゃいました。

そのため結果として利用者人数が増えたものの、引き続き少ない利用回数となりました。今期も寒さが厳しく、寒暖差も激しいことから体調を崩しやすいと考察しました。

コロナが第 5 類の扱いになってからもコロナ感染だけでなくインフルエンザ感染についても予断を許さない状況ではありますが、現在のところ、感染者はすぐにお休みしていただいております、クラスターは発生しておりません。とはいえ、まだ感染は治まっておらず、周囲での感染の報告も受けております。事業所としては基本的な感染対策を引き続き実践し、安全な環境作りを継続していきます。

- (4) 加算 個別機能訓練加算ⅠまたはⅡ 入浴加算（希望者のみ） 口腔機能向上加算Ⅰ（希望者のみ） 中重度者ケア体制強化加算 処遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ ベースアップ支援加算

3. 主な活動

- ・機能訓練指導員による個別機能訓練、ご利用者様のレベルに合わせた脳トレの実施。
- ・口腔機能向上サービスの実施一月2回

（コマキ歯科の医師、歯科衛生士の助言を受け、デイサービス看護師による指導）

※口腔機能向上に関する情報提供、口腔体操、嚥下体操、歯磨き支援などの口腔ケアの実施。半年に一度、口腔機能検査を実施し、口腔機能低下症から向上が見られたご利用者様は卒業となり、その後半年に一度の検査により維持がされているか確認を行います。1月に実施した検査では、1名が卒業となりました。山梨県の指針でも、口腔内の清潔や機能の向上により、誤嚥性肺炎や心疾患、歯周病からくる認知症など、身体全体の健康に影響するとして推奨しています。今後も口腔機能向上に向けて活動を継続していきます。

- ・手指の機能訓練として、季節に合わせた展示物の作成

季節に合わせた桜、毛糸を張り付けた猫の貼り絵、塗り絵、工作など

- ・外出レク

コロナ感染防止を配慮しての外出レクリエーションの実施。

美術館へ紅葉見物、ハーブ園でシクラメンなどのお花見、市役所へ貼り絵を出品した展示物への見学

- ・日常のレク活動について

カラオケやみんなで取り組めるゲームとしてトランプやかるた取りジェンガ、脳トレを兼ねたレク活動ではホワイトボードを活用してクイズや連想ゲーム、とんち問題などを楽しんでいます。また、体を動かす風船バレー、玉入れ、ボール体操、手作り棒体操、ペットボトル体操を行っています。

- ・避難訓練

R6年3月20日15:30～ 震度6地震発生、その後火災発生を想定した訓練を実施

4. 新型コロナウイルス、インフルエンザ感染症の拡大防止に対する取り組み

- ・最近ではマスクの着用が緩和され、着用は個人の判断にて選択できるとされていますが、医療機関や高齢者施設においては重症化リスクが高い人の感染防止のため、着用を推奨するとの方針となっております。職員は引き続きマスク着用にて業務にあたっております。ご利用者様につきましても強制ではないものの、引き続き着用していただくよう、説明やお願いをしております。

- ・ご利用者様にはお迎え時、デイに到着時に検温をさせていただきます。

（37.5℃以上）が見られた場合には来所を控えていただきます。

- ・職員もご利用者様同様、毎日2回の検温、発熱が認められた場合には出勤停止とします。

- ・手洗い、うがいを徹底します。

- ・職員は入浴介助時にフェイスシールド・マウスシールドを使用します。

- ・定期的な部屋の換気（30分に1回または1時間ごとに時間を決めて5～10分）を行います。

- ・エアドッグ（空気清浄機）を導入しています。

- ・室内の消毒をします。（椅子・テーブル・テーブルの淵・手すり・水回り・平行棒・ドアノブ他）

- ・送迎車の送迎前後の消毒をします。(ドア・ハンドル・手すり・シート等)
- ・職員は普段より栄養をしっかり摂り、十分な睡眠を心掛けます。
- ・必要に応じて抗原検査を実施します。

5.事故報告 2件

R5.12.4

【内容】転倒…ご利用様が昼食摂取後、うがいをし、ご自分の席に着く手前で足のマッサージ機に杖がコード引っかかり、バランスを崩して転倒してしまった。

【対応】一旦椅子に座ってから、起立していただき、痛みの状況を確認した。左股関節に少し痛みがあるとのこと。様子を見ることとした。担当ケアマネジャーに報告をした。

【今後の対応】床掃除の後でコードが手前に出ていたことが原因だったので、今後は事前にきちんと確認し、動線に危険なものを置かないよう、注意していく。

R6.2.2

【内容】転倒…デイが終了し、ご利用様が椅子からの立ち上がった際にバランスを崩し、前方に転倒した。

【対応】すぐに報告者がご利用様を起こし、ケガの有無を確認し、疼痛や内出血もなかったため様子をみることとした。担当ケアマネジャーに報告をした。

【今後の対応】いつもそのご利用様の介助をしていたため、悪い意味での『慣れ』が出てしまった。今後は改めて緊張感を持って介助していきます。

※事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行うとともに、発生したその日のうちに職員間でミーティングによる原因対策の話し合いを行い、再発防止に努めています。

6. BCP（事業継続計画）策定への準備の実施…2024年3月までに対応が義務化

感染症や災害が発生した場合であっても必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点からすべての介護サービス事業者を対象に業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シュミレーション）等の実施等が義務付けられました。

→業務多忙なため、進めているが、まだ完成に至っていない。目標として4月中に完成させる予定。

7. 委員からの評価

(ご利用者様)

職員は皆親切でよくやってくれているが、デイサービスの職員は声が大き過ぎて、しっかりしている人からみるとうるさく感じる。

管理者より→皆さんの前でお話する時は、耳の遠いご利用者様に聴こえるように大きい声でお話していますが、それ以外の方と会話する際などには注意していきたいと思います。

(ご利用者家族)

100歳の母は入浴したいとデイサービスに通っているが、運動はいいなどと言っています。母はお肉が好きで野菜は食べないし酢の物は嫌いだし、好き嫌いが多くてデイサービスの昼食は食べられないのですが、他の人が昼食を食べに移動しているのは気になっているようです。お菓子やおせんべいはバリバリと食べています。色々忘れてしまうし、何でも冷蔵庫に入っていれば大丈夫だと思っているんです。私は100歳でも手を貸さずできることは自分でやってもらっています。洗濯も自分でやっています。

有識者→それがいいんですね。素晴らしいです。

(地域包括支援センター)

フレイルに陥入り、足腰も弱くなったという事実もあります。デイサービスをお休みすることにより、行かない影響、デイサービスの意味合いを考える必要があると思います。口腔機能検査を定期的実施しているだけでなく、一度低下症から卒業した方に対しても維持ができているか確かめるための再度の検査を実施しているとのこと、とても良いことだと思います。口腔機能訓練や機能訓練、入浴と半日の短時間でこれだけ実施することは素晴らしいと思います。

(地域住民の代表)

昨年に引く続き、このような場にお招きいただきありがとうございます。前期の際には地区の組長会でデイスミよしの運営推進会議の報告をさせていただきました。その際も半日で入浴や機能訓練、口腔と特徴のあるデイサービスが地域にあることを知って心強く、これからも引き続き頑張っ欲しいとの意見がありました。今回についても組長会で報告させていただきます。事故報告ですが、発表しなければそれで済んでしまうとも思われるのに、そういう点でも正直に公開し、信用ができる施設であると感じています。今後ともよろしくお願いします。

(知見を有する者)

うちの施設では、昨年の暮れからコロナのクラスターが発生しました。感染は無症状の職員からでした。ご利用者様については個室対応が2週間くらい続きADLの低下、食事が進まないなど影響がありました。そのようなことからデイサービスに日々来られることはとても良いことだと感じています。これからも職員のスキルを磨き、ご利用者様に喜んでいただけるデイサービスとしてがんばっていただきたいと思います。